

第4回 タウンミーティング開催報告

項目	内容
日時	令和7年2月6日 午後3時～4時
場所	木津川市商工会2階 会議室
対象	木津川市商工会女性部
参加者数	6人
概要	① 開会 ② 市長あいさつ ③ 自己紹介 ④ 意見交換 ⑤ 閉会
主な意見等	<ul style="list-style-type: none">・参加者 最近カフェを立ち上げて、集える場所を設けている。4月から、女性部の方と連携して楽しめる場を作りたいと思っている。・市長 最近の子供の不登校などの問題もあり、逃げ場が少ないと思う。第3の居場所があれば良いと思っている。・参加者 商工会女性部は、あまり活動が出来ていないのが現状。80歳代の会員がおり、高齢化が課題となっている。若い人が入ってこない。・市長 女性のコミュニティは大切だと思っている。・参加者 山城の給食センターの跡地が倉庫になると聞いた。企業誘致するなど、ほかの選択肢があれば良いと思う。・参加者 加茂に給食センターがあるのに、なぜ山城の給食センターは無くなったのか。・市長 本来は、1つに集約するべきとっており、目標としている。

	<ul style="list-style-type: none"> • 参加者 木津も旧市街地は衰退している。若者に留まってももらえるようなことがあれば。 • 市長 地域の思いと事業のバランスが大事だと思っている。 • 参加者 木津小学校の耐震工事をしてから、数年で建替えされた。無駄なことをしたと思っている。 • 市長 大きな事業をするとなると、7～8割国のお金がつくことがある。出来る限りそういったことを活用してタイミング進めると、ほかの事業を差し置いて実施することはある。本当の合併と考えるとまだ厳しいかもしれないが、1つの木津川市として考えていきたい。みなさんが地域のなかで主体的に出来るよう手助けしていきたい。 • 参加者 サークルに若い人が入ってこない。高齢者ばかりで運営が厳しくなってくる。商工会も同じ。交流は大切だけど、対応策がないという結論になる。 • 市長 交流の支援は必要だと思う。今年は万博もあるので、多くの方に木津川市に来てほしい。地道な活動で会員を増やして盛り上げていければと思う。商工会の魅力を一丸となって伝えてほしい。市も気づいていない部分があると思う。どんなことでも地域の現状を教えてほしい。市も再来年20周年を迎える。令和7年度は関西大阪万博が開催される。市としても盛り上げたい。
--	---